

データ照合 レコードフォーマット

○ファイル名 *XXはサイクル番号

データ照合(総合振込) : 50209121XX00
データ照合(給与振込) : 50209111XX00
データ照合(賞与振込) : 50209112XX00
データ照合(振込代理事務(株式配当金)) : 50209141XX00
データ照合(振込代理事務(年金・一時金給付金)) : 50209143XX00
データ照合(振込代理事務(医療保険の給付金)) : 50209145XX00
データ照合(特別徴収地方税) : 50009199XX00
データ照合(法人地方税) : 50009176XX00
データ照合(口座振替) : 50209191XX00
データ照合(輸入信用状受付) : 50209428XX00

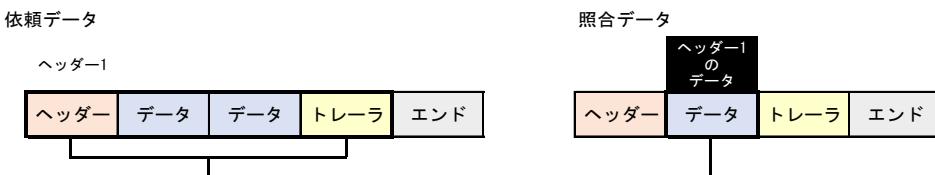
○データ照合について

- 承認方法が「データ照合」のお客さまのみがご利用いただけます。
- 依頼データ（総合振込などの依頼データファイル）の送信完了後、データ照合ファイルを送信いただくことで、依頼データの照合（承認）を行うことができます。
- データ照合は、依頼データ送信の当日のみ可能です（翌日以降はデータ照合できません）。
- 依頼データの送信と同じ「お客さまセンター確認コード」をご使用ください。
- 未照合の依頼データは、依頼データ送信の当日のみ取消データを送信いただくことで、取消可能です。取消する場合のセット内容は「①ヘッダーレコード」の項目をご覧ください。
- 未照合の依頼データについてのご連絡は担当からは行いませんので、お客さま自身で依頼データ送信完了後ただちにデータ照合ファイルを送信してください。

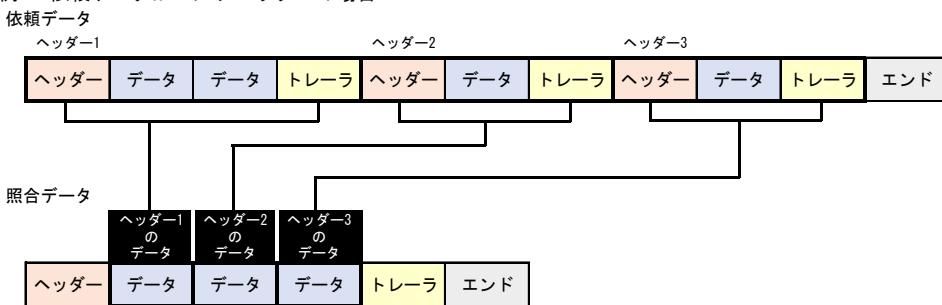
○ファイル構成について

- ファイルの作成単位：
依頼データの「サイクル番号」単位に作成してください。
- レコード構成：
依頼データがシングルヘッダーの場合、マルチヘッダーの場合で、それぞれ例1、例2の通りです。
データ照合ファイルのデータレコードは、依頼データのヘッダー数分作成してください。

例1 依頼データがシングルヘッダーの場合



例2 依頼データがマルチヘッダーの場合



①ヘッダーレコード

項目番	項目名	属性	項目内容
1	データ区分	N(1)	「1」 ヘッダーレコードをセット
2	種別コード	N(2)	ファイル名の7桁目と8桁目をセット 11：給与振込 12：賞与振込 21：総合振込 28：輸入信用状受付 41：振込代理事務（株式配当金） 43：振込代理事務（年金・一時金給付金） 45：振込代理事務（医療保険の給付金） 76：法人地方税 91：口座振替 99：特別徴収地方税
3	伝送日	N(8)	データ送信当日の日付（YYYYMMDD）をセット ※依頼データを送信した当日のみデータ照合・取消可能
4	伝送サイクルコード	N(2)	依頼データを送信したサイクル番号をセット
5	照合識別コード	C(6)	お申し込みの照合識別コード（6桁）をセット 項目番6の取消実施区分が“1”（取消実施）の場合、設定は任意とし、設定しない場合スペース（桁数分）
6	取消実施区分	C(1)	依頼データの取消実施有無をセット スペース：照合実施 1：取消実施
7	ダミー	C(100)	スペースをセット

②データレコード

項目番	項目名	属性	項目内容																
1	データ区分	N(1)	「2」 データレコードをセット																
2	指定日	N(4)	依頼データの指定日 月日（MMDD） 依頼データのヘッダーレコードの以下該当項目をセット 輸入信用状受付の場合、スペースをセット <table border="1"> <thead> <tr> <th>サービス</th> <th>該当項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合振込</td> <td>取組日</td> </tr> <tr> <td>給与振込、賞与振込</td> <td>振込指定日</td> </tr> <tr> <td>振込代理事務</td> <td>支払開始日</td> </tr> <tr> <td>特別徴収地方税</td> <td>納期限(納付指定日) ※</td> </tr> <tr> <td>法人地方税</td> <td>納期限 ※</td> </tr> <tr> <td>口座振替</td> <td>引落日</td> </tr> </tbody> </table> ※ 依頼データの値の下4桁（MMDD）をセット	サービス	該当項目	総合振込	取組日	給与振込、賞与振込	振込指定日	振込代理事務	支払開始日	特別徴収地方税	納期限(納付指定日) ※	法人地方税	納期限 ※	口座振替	引落日		
サービス	該当項目																		
総合振込	取組日																		
給与振込、賞与振込	振込指定日																		
振込代理事務	支払開始日																		
特別徴収地方税	納期限(納付指定日) ※																		
法人地方税	納期限 ※																		
口座振替	引落日																		
3	委託者コード	N(10)	依頼データの委託者コード（10桁） 依頼データのヘッダーレコードの以下該当項目をセット <table border="1"> <thead> <tr> <th>サービス</th> <th>該当項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合振込</td> <td>振込依頼人コード</td> </tr> <tr> <td>給与振込、賞与振込</td> <td>会社コード</td> </tr> <tr> <td>振込代理事務</td> <td>依頼人コード</td> </tr> <tr> <td>特別徴収地方税</td> <td>委託者コード（依頼人番号）</td> </tr> <tr> <td>法人地方税</td> <td>依頼人コード</td> </tr> <tr> <td>口座振替</td> <td>委託者コード</td> </tr> <tr> <td>輸入信用状受付</td> <td>会社コード</td> </tr> </tbody> </table>	サービス	該当項目	総合振込	振込依頼人コード	給与振込、賞与振込	会社コード	振込代理事務	依頼人コード	特別徴収地方税	委託者コード（依頼人番号）	法人地方税	依頼人コード	口座振替	委託者コード	輸入信用状受付	会社コード
サービス	該当項目																		
総合振込	振込依頼人コード																		
給与振込、賞与振込	会社コード																		
振込代理事務	依頼人コード																		
特別徴収地方税	委託者コード（依頼人番号）																		
法人地方税	依頼人コード																		
口座振替	委託者コード																		
輸入信用状受付	会社コード																		

4	合計件数	N(6)	総合振込、給与振込、賞与振込、振込代理事務、法人地方税、口座振替で使用。 依頼データのトーラレコードの合計件数をセット 特別徴収地方税、輸入信用状受付の場合、スペースをセット
5	合計金額	N(12)	総合振込、給与振込、賞与振込、振込代理事務、特別徴収地方税、法人地方税、 口座振替で使用。 依頼データのトーラレコードの合計金額をセット 輸入信用状受付の場合、スペースをセット
6	合計件数2	N(10)	特別徴収地方税、輸入信用状受付で使用。 依頼データのトーラレコードの合計件数をセット 総合振込、給与振込、賞与振込、振込代理事務、法人地方税、口座振替の場合、 スペースをセット
7	本体情報総件数	N(10)	輸入信用状受付で使用。 依頼データの本体情報総件数をセット 総合振込、給与振込、賞与振込、振込代理事務、特別徴収地方税、法人地方税、 口座振替の場合、スペースをセット
8	本体情報総件数（内発行依 頼分の総件数）	N(10)	輸入信用状受付で使用。 依頼データの本体情報総件数（内発行依頼分の総件数）をセット 総合振込、給与振込、賞与振込、振込代理事務、特別徴収地方税、法人地方税、 口座振替の場合、スペースをセット
9	本体情報総件数（内条件変 更依頼分の総件数）	N(10)	輸入信用状受付で使用。 依頼データの本体情報総件数（内条件変更依頼分の総件数）をセット 総合振込、給与振込、賞与振込、振込代理事務、特別徴収地方税、法人地方税、 口座振替の場合、スペースをセット
10	ダミー	C(47)	スペースをセット

③トーラレコード

項目番	項目名	属性	項目内容
1	データ区分	N(1)	「8」トーラレコードをセット
2	ダミー	C(119)	スペースをセット

④エンドレコード

項目番	項目名	属性	項目内容
1	データ区分	N(1)	「9」エンドレコードをセット
2	ダミー	C(119)	スペースをセット

- 文字コードは「シフトJISコード」もしくは「EBCDICコード」（半角文字のみ、全角文字は使用不可）です。
お申し込みの文字コードでセットしてください。
- 属性 N: 数字 C: 文字 カッコ内はバイト数
半角文字は1文字あたり1バイトになります。